



**JASDAQ**

平成24年3月26日

各 位

会社名 平田機工株式会社  
代表者名 代表取締役社長 平田 雄一郎  
(コード番号:6258)  
問合せ先 執行役員 藤本 勝  
経営企画部長  
(電話096-272-5558)  
(URL <http://www.hirata.co.jp>)

## 新型水平多関節ロボット及び直交小型ロボット等開発のお知らせ

当社は、業界トップクラスの高速性能を実現した水平多関節型(SCARA型)ロボットと組合せバリエーション豊富な直交小型ロボット及び数社のサーボモーターとサーボアンプを制御することができるマルチベンダーコントローラを開発し、市場に投入することを決定いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

当社は、自動車、FPD(Flat Panel Display)、半導体、家電等の業界向けに多様な生産システムの製造・販売を行なっています。その基盤技術のひとつである産業用ロボットは、当社が生産する生産設備に組み込む形でお客様にご提供する一方、ロボット単体でもご提供いたしております。

今般、新たに開発した水平多関節型ロボット AR-F シリーズおよび直交小型ロボット New-MB シリーズを市場に投入することにより、世界中の産業分野のお客様のご期待にお応えしてまいります。

### I. 水平多関節型ロボット AR-F シリーズ

高速動作・メンテナンス性の向上により、お客様の生産効率向上に貢献します。

#### 1. 製品の特長

##### (1) 高速動作 (AR-F \*Hシリーズ)

業界トップクラスの動作速度(標準サイクルタイム0.28秒:弊社調査結果)により、作業効率を向上させます(弊社旧機種に対し、約50%の動作時間短縮となります)。

※標準サイクルタイム:上下移動25mm、水平移動300mmの往復動作時間を指します。

##### (2) バッテリーレス (AR-F \*Hシリーズ)

駆動モーターへの新型のアブソリュートエンコーダ採用により、データバックアップのバッテリーを廃止し、メンテナンス性を大幅に向上しています。

##### (3) 豊富なバリエーション (AR-F \*Hシリーズ、\*Lシリーズ)

様々な作業環境に対応するため、アーム長450mm、500mm、650mmの3タイプを取り揃えています。

##### (4) 価格

価格についてはバリエーションにより異なるため、当文書末尾に記載したお問合せ先までご連絡下さい。

##### (5) 高い互換性

AR-F \*Hシリーズ、AR-F \*Lシリーズ共にHNCコントローラの基板は同じです。

## 2. 製品外観



## II. 直交小型ロボット MB-120/150シリーズ

豊富な組み合わせバリエーションにて、お客様の多様なニーズにお応えします。

### 1. 製品の特長

#### (1) 直動機構と駆動系の剛性アップにより下記を実現

- 最大加速度 1G
- 最高速度 2,400mm/s
- 最大可搬質量 150Kg
- 長寿命 (寿命走行距離 20,000Km)
- 高精度 (繰り返し位置決め精度  $\pm 0.01\text{mm}$ )

#### (2) 低価格・短納期

価格についてはバリエーションにより異なるため、当文書末尾に記載したお問合せ先までご連絡下さい。

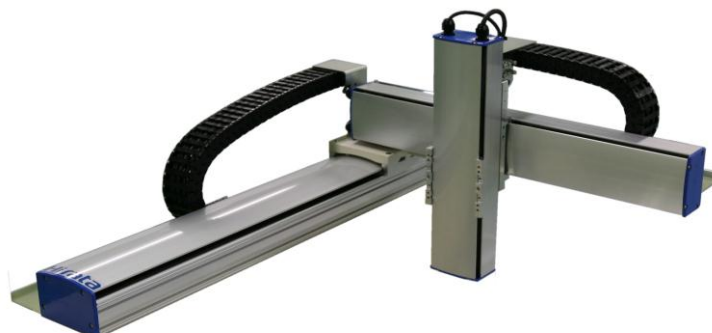
#### (3) 豊富なバリエーション

83種類の組み合わせバリエーション

#### (4) メンテナンス性の向上

バッテリーレスモーターを使用し、交換の手間削減と高耐久性を実現

## 2. 製品外観



### Ⅲ. マルチベンダーサーボ対応ロボットコントローラ HNC-9シリーズ

#### 1. 製品の特長

- (1) 同じNC言語、同じNCプログラムで複数の各社サーボモーターとアンプに対応可能システムメーカーである平田機工の経験とロボット技術をもってお客様の要求にお応えします。

山洋電気様 SANMOTION R シリーズ  
パナソニック様 MINAS A4N シリーズ  
安川電機様  $\Sigma$ -V シリーズ

お客様の要望に応じて他メーカーへの対応も検討いたします。

- (2) 直角座標ロボット、スカラロボット、他のキネマティクスの機械に最適なソフトウェアをご提供します。

#### 2. 製品外観



#### 3. 価格

当文書末尾に記載したお問合せ先までご連絡下さい。

#### Ⅳ. 受注開始の時期

これらの製品は、当社のシステム商品への組み込み販売から始め、平成24年6月頃より各ロボット単品での受注開始を予定しております。

#### Ⅴ. 業績への影響

これらの製品は来期(平成25年3月期)以降の業績向上に寄与するものと見込んでおります。

#### Ⅵ. お問合せ先

平田機工株式会社 事業本部 ロボット部(平成24年4月1日より「事業本部 デバイスセンター ロボット部 営業 西門、奥村、山本」)  
TEL:096-272-3953 MAIL:robotics@hirata.co.jp までご連絡ください。

以上